

令和元年（秋季入学）・令和2年4月入学（第1次，第2次）

岐阜大学大学院共同獣医学研究科  
博士課程

学生募集要項

APPLICATION FOR ADMISSION TO  
THE DOCTORAL COURSE OF

JOINT GRADUATE SCHOOL OF VETERINARY SCIENCES,  
GIFU UNIVERSITY

OCTOBER 2019 (Fall Admission) and  
APRIL 2020 (The First & Second Admission) ENTRANCE

岐阜大学大学院共同獣医学研究科

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

TEL: (058) 293-2987/2988

FAX: (058) 293-2992

Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University

1-1, Yanagido, Gifu-shi, 501-1193, Japan

Phone: +81-58-293-2987/2988

Fax: +81-58-293-2992

## 目 次 / Contents

アドミッションポリシー	1
入学試験日程	1
I. 募集人員	2
II. 出願資格	2
III. 出願資格の認定	3
IV. 出願手続き	4
V. 選抜の方法	7
VI. 学力検査の日時及び場所	7
VII. 合格発表	8
VIII. 入学手続	8
IX. 検定料の返還について	8
X. 岐阜大学入学志願者の検定料の免除について	9
XI. 長期履修制度について	9
XII. 個人情報の取扱いについて	9
岐阜大学大学院共同獣医学研究科の概要	10
主指導教員の専門分野と研究内容	12
試験場への案内	13
Admission Policy	14
Entrance Examination Schedule	14
I. Student Admission	15
II. Admission Requirements	15
III. Recognition of Admission Requirement	16
IV. Application Procedure	17
V. Selection of Applicants	20
VI. Time, Date and Place of the Examination	21
VII. Announcement of the Successful Applicants	21
VIII. Admission Procedure	21
IX. Application Fee Reimbursement	22
X. Examination Fee Exemption	22
XI. Long-term Enrollment System	22
XII. Personal Data Handling	23
Outline of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences	24
Major Supervisor and Research Field	26
Access to the Venue for the Examinations	27

この募集要項の翻訳版（英語）において、意味又は文言に相違があった場合、日本語版が優先します。

In the event of any discrepancy between the Japanese version and the English version, the Japanese version shall prevail.

## アドミッション・ポリシー

共同獣医学研究科では、次のような人材を求めている。

- (1) 正しい研究倫理及び獣医倫理を有し、行動規範を遵守できる人
- (2) 獣医学及び動物科学に関する十分な基礎学力と技術を有している人
- (3) 研究活動に必要な英語力とコミュニケーション能力を有している人
- (4) 研究課題に積極的に取り組み意欲と探究心を有している人
- (5) 幅広い視野に立ち創造性豊かな研究を行う実行力と向上心を有している人

## 入学試験日程

### ○令和2年4月入学（第1次募集）・令和元年10月 秋季入学

事 項	日 程
入学試験出願資格申請	令和元年6月12日（水）～6月20日（木）
出 願 期 間	令和元年7月8日（月）～7月17日（水）
試 験 日	令和元年8月27日（火）
合 格 発 表	令和元年9月9日（月）正午
入 学 手 続	秋季入学合格者： 令和元年9月9日（月）～9月19日（木） 第1次合格者： 令和2年3月上旬に必要書類を郵送し、手続き期間を連絡します。

### ○令和2年4月入学（第2次募集）

事 項	日 程
入学試験出願資格申請	令和元年11月11日（月）～11月20日（水）
出 願 期 間	令和元年12月9日（月）～12月18日（水）
試 験 日	令和2年2月6日（木）
合 格 発 表	令和2年3月3日（火）正午
入 学 手 続	令和2年3月上旬に必要書類を郵送し、手続き期間を連絡します。

## I. 募集人員

専攻	募集人員	
	令和元年10月入学	令和2年4月入学
共同獣医学	若干名	6名

## II. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

1. 大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者又は令和2年3月（秋季入学者にあつては令和元年9月）卒業見込みの者
2. 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学に限る。）を修了した者又は令和2年3月（秋季入学者にあつては令和元年9月）修了見込みの者
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学に限る。）を修了した者又は令和2年3月（秋季入学者にあつては令和元年9月）修了見込みの者
4. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学に限る。）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した者又は令和2年3月（秋季入学者にあつては令和元年9月）修了見込みの者
5. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学に限る。）を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和2年3月（秋季入学者にあつては令和元年9月）までに授与される見込みの者
6. 文部科学大臣が指定した者（昭和30年文部省告示第39号）
  - (1) 旧大学令（大正7年勅令388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
  - (2) 防衛庁設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者
  - (3) 修士課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期2年及び後期3年の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者で、本研究科において、大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
  - (4) 大学（医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
7. 学校教育法第102条第2項の規定により、大学院（医学を履修する博士課程、歯学を履修する博士課程、

薬学を履修する博士課程(当該課程に係る研究科の基礎となる学部の修業年限が6年であるものに限る。)又は獣医学を履修する博士課程に限る。)に入学した者であって、当該者をその後本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

8. 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学の医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和2年3月31日(秋季入学者にあつては令和元年9月30日)までに24歳に達する者
9. 大学(最終の課程は医学、歯学又は修業年限6年の薬学若しくは獣医学)に4年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)で、本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者

上記6の(3)、(4)、7、8、9に該当する場合は、出願に先立ち、本要項Ⅲによる出願資格の認定を受けること。

出願資格認定審査は別に定める申請書類及び面接試験(口頭試問)により行います。

### Ⅲ. 出願資格の認定

Ⅱ. 出願資格6の(3)、(4)、7、8、9に該当する者の資格認定は、次の提出書類及び面接試験により行います。ただし、提出書類の審査により出願資格を有すると認定された場合は、面接試験は行いません。

#### 1. 提出書類

①	入学試験出願資格認定申請書	本研究科所定の用紙(様式第6号)
②	成績証明書	a. 出身大学の学部のもの b. 出身大学院の研究科のもの
③	履歴書	本研究科所定の用紙(様式第2号)
④	研究歴証明書	本研究科所定の用紙(様式第7号)
⑤	研究業績書 5部 正 1部 副(コピー可)4部	A4判の用紙を使用して和文の場合は1,000字程度、英文の場合は600語程度でこれまでの研究業績内容の要約を記載する。なお、これを提出することが不可能な者は、本研究科に出願するに至った経緯を1,000字以内にまとめて提出すること。本研究科所定の表紙(様式第8号)をつける。
⑥	研究成果資料 1部	研究業績書の内容を裏付ける研究論文及びその他の研究業績を示す資料があれば添付すること。

※ ②の証明書は出身学校が発行した原本を提出してください。提出した原本の返却を希望する場合は、その旨連合獣医学係へ申し出てください。

※ 出願資格認定審査を必要とする者にあつては、資格認定のための提出書類に加え、出願書類も同時に提出してください。ただし、出願資格を認定するまでは、出願書類は一時預かることとし、出願資格の認定後に書類を受理します。(詳細は「Ⅳ. 出願手続」を参照すること。)

## 2. 提出期間

令和2年4月入学（第1次）・ 令和元年10月 秋季入学	令和元年6月12日（水）～6月20日（木）（当日消印有効）
令和2年4月入学（第2次）	令和元年11月11日（月）～11月20日（水）（当日消印有効）

## 3. 提出方法

持参若しくは郵送とし、持参の場合の受付は土、日、祭日を除き9時～16時30分までとします。  
郵送の場合は、本研究科所定の封筒を使用し、必ず「簡易書留速達」とすること。

## 4. 提出先

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1  
岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係 電話 058-293-2987

5. 面接試験を行う者については、その日時を別途通知します。

## 6. 認定審査結果の通知

審査の結果は、次の期日までに本人あてに通知します。

令和2年4月入学（第1次）・ 令和元年10月 秋季入学	令和元年7月2日（火）
令和2年4月入学（第2次）	令和元年12月3日（火）

## IV. 出願手続

### 1. 出願期間

令和2年4月入学（第1次）・ 令和元年10月 秋季入学	令和元年7月8日（月）～7月17日（水）（当日消印有効）
令和2年4月入学（第2次）	令和元年12月9日（月）～12月18日（水）（当日消印有効）

### 2. 出願方法

持参若しくは郵送とし、持参の場合の受付は土、日、祭日を除き9時～16時30分までとします。  
郵送の場合は、本研究科所定の封筒を使用し、必ず「簡易書留速達」とすること。

### 3. 出願書類提出先

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1  
岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係 電話 058-293-2987（直通）

### 4. 出願書類等

①	入学願書	本研究科所定の用紙（様式第1号） 出願者は別表を参照して希望する主指導教員名を選んで出願すること。
---	------	--

②	写真票・受験票	本研究科所定の用紙（様式第1号の2）
③	写 真 2 枚	出願前3か月以内に撮影したものを入学願書及び写真票に貼付する。上半身、脱帽、正面向き、縦6cm×横4.5cmのもの
④	履 歴 書	本研究科所定の用紙（様式第2号）
⑤	学部卒業（見込）証明書又は修士課程修了（見込）証明書	
⑥	成績証明書	a. 出身大学の学部のもの
		b. 出身大学院の研究科のもの
*学部卒業者については、aのみとする。		
⑦	卒業論文又は修士論文等の概要  5 部 正 1 部 副（コピー可） 4 部	A4判の用紙を使用して和文の場合は2,000字程度、英文の場合は1,200語程度で記載し、本研究科所定の表紙（様式第3号）をつける。ただし、卒業論文を課されていない者については、職場等におけるこれまでの研究経過報告書を提出すること。なお、これらのいずれも提出することが不可能なものは、本研究科に出願するに至った経緯を1,000字以内にまとめて提出する。
⑧	研究計画書 5 部 正 1 部 副（コピー可） 4 部	A4判の用紙を使用して和文の場合は1,000字程度、英文の場合は600語程度で入学後に希望する研究内容を具体的に記載し、本研究科所定の表紙（様式第4号）をつける。
⑨	受験承諾書	本研究科所定の用紙（様式第5号） 官公庁又は会社等に在職している者は、所属長又は代表者の受験承諾書を提出すること。
⑩	住民票又は パスポートコピー (外国人志願者)	外国人出願者は、市町村の発行する在留資格が記載された住民票又は入国査証の写しを提出すること。出願時に海外に在住している者はパスポートの写しを提出すること。
⑪	返信用封筒	郵便番号、住所、あて名を明記し、392円切手を貼った定形型封筒（長形3号、12.0cm×23.5cm）
⑫	検 定 料	30,000円 別紙所定用紙で銀行振り込みし、その納入書を提出すること。 ※ <u>日本国政府から奨学金を支給されている外国人留学生は免除されるので、国費外国人留学生証明書を提出すること。</u> ※令和元年9月又は令和2年3月に本学の修士課程を修了し、引き続き本研究科に進学を志願する者は検定料を徴収しない。
⑬	TOEFL iBT の 受験者用スコア (外国語試験免除希望者)	外国語試験の免除（免除基準は「V. 選抜の方法 1. 学力検査」を参照）を希望する者は、入学試験日から遡って2年以内に受験した試験の証明書の原本を提出してください。 ※原本は受験票送付時に返送します。その際、大きさによっては証明書を折り曲げることがあります。証明書を折られたくない方は、住所・氏名を明記し必要分の切手を貼った返信用封筒を同封してください。 ※証明書に疑義のある場合は、発行元に確認します。

※ ⑤および⑥の証明書は出身学校が発行した原本を提出してください。提出した原本の返却を希望する場合は、その旨連合獣医学係へ申し出てください。

## 5. 注意事項

- (1) 出願にあたっては、事前に入学を希望する主指導教員（予定者）と相談してください。
- (2) 受理した出願書類及び検定料は返還しません。
- (3) 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- (4) 出願資格認定審査を必要とする者にあつては、資格認定のための提出書類に加え、出願書類も同時に提出してください。ただし、出願資格を認定するまでは、出願書類は一時預かることとし、出願資格の認定後に書類を受理します。
- (5) 出願に関し不明点がある場合は、本学応用生物科学部連合獣医学係に照会してください。  
なお、郵便で照会する場合は、郵便番号、住所、あて名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。
- (6) 入学手続は、指定された期間内に完了しない場合、入学を認めません。

## 6. 障害を有する入学志願者の事前相談について

本学では、障害等のある志願者が、受験上不利となることがないように必要な配慮を行っており、そのための相談を次のとおり受け付けています。

相談の内容によっては対応に時間を要することがありますので、相談の期限にかかわらず、できるだけ早く相談してください。

なお、事前相談は受験に関して、よりよい方法及び在り方を模索するためのもので、入試結果の判定において不利になることはありません。

また、入学後の修学に関して相談を希望する方は、下記 (5) 担当係へ問い合わせてください。

### (1) 相談の期限

第1次募集・秋季入学 令和元年7月12日（金）17時まで

第2次募集 令和元年12月13日（金）17時まで

※ 日常生活においては、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から受験場の配慮として申請が必要です。

### (2) 相談の方法

下記の書類を (5) 担当係へ提出してください。また、必要な場合には、志願者又は関係者との面談等を行うことがあります。

a 障害者等受験上の配慮申請書（本学所定の用紙）

b 医師の診断書又は障害者手帳の写し

### (3) 本学所定の用紙の請求方法

用紙は、岐阜大学ホームページ〈入試案内〉からダウンロードすることができます。

郵便で障害者等受験上の配慮申請書の用紙を請求する場合は、封筒の表に「障害者等受験上の配慮申請書請求」と朱書きし、82円分の切手を貼った返信用封筒（長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm））を同封し、(5) 担当係に送付してください。

※ 同封の返信用封筒には、あなたの住所、郵便番号、氏名（宛名）を明記してください。返信用封筒は折りたたんで構いません。

### (4) 相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、至急 (5) 担当係へ問い合わせてください。



(5) 担当係 (請求先及び提出先)

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係 電話 058-293-2987 (直通)

## V. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査及び出願書類等を総合して行います。

### 学力検査

#### ① 筆記試験 外国語 (英語) TOEFL-ITP

TOEFL-ITP は団体向け TOEFL プログラムであり、本研究科入学試験場で TOEFL-ITP (LEVEL 1) の試験を行います。TOEFL-ITP は、Listening Comprehension, Structure and Written Expression 及び Reading Comprehension から成ります。

**なお、本研究科が指定する外国語検定試験 (TOEFL iBT) において、90 点以上の者は、上記の筆記試験を免除します。**

外国語試験の免除を希望する者は、それを証明する書類 (「IV. 出願手続 4. 出願書類等」を参照) を出願時に提出してください。

ただし、TOEFL iBT は、入学試験日から遡って2年以内に受験したものに限りです。

#### ② 口頭試問

最近の研究内容 (卒業論文、修士論文、研究業績、症例発表等) 及び今後の研究計画を中心に発表 (10 分) を行い、その内容及び獣医学に関する基礎学力について質疑応答 (20 分) を行います。(発表は各自パソコンを持参し、液晶プロジェクターを使用します。)

## VI. 学力検査の日時及び場所

令和2年4月入学 (第1次) ・ 令和元年10月 秋季入学	令和元年8月27日 (火)
令和2年4月入学 (第2次)	令和2年2月6日 (木)

学力検査	時間	場所
筆記試験	9時00分～11時30分	※岐阜大学連合大学院研究科棟
口頭試問	13時00分～	

※ 詳細な場所は受験票送付時に連絡します。

## VII. 合格発表

令和2年4月入学（第1次）・ 令和元年10月 秋季入学	令和元年9月9日（月）	正午
令和2年4月入学（第2次）	令和2年3月3日（火）	

※ 連合大学院研究科棟に掲示するとともに、岐阜大学のホームページ (<https://www.gifu-u.ac.jp/>) にも掲載する。また、合格者には「合格通知書」, 「入学承諾書用紙」(該当者のみ)を送付します。

※ 電話等による合・否の問い合わせには応じません。

## VIII. 入学手続

### 1. 入学手続期間

秋季入学合格者：令和元年9月9日（月）から9月19日（木）までとする。

第1次・第2次合格者：令和2年3月上旬に必要な書類を郵送し、手続期間を連絡します。

受付時間は、土、日、祭日を除き9時から16時30分まで。

郵送の場合は、指定した期日までに「書留速達」で手続を行うものとする。ただし、秋季入学者にあつては、令和元年9月19日（木）（17時）までに必着のこと。

### 2. 提出書類等

必要書類及び手続きの方法等については、合格通知の際に、本人に通知します。

### 3. 入学時に要する経費

① 入学金 282,000円（予定額）

② 授業料 267,900円（年額535,800円）（予定額）

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用するスライド制が適用されます。

令和元年9月又は令和2年3月に本学大学院研究科の修士課程を修了し、引き続き本研究科に進学する者は入学金を徴収しません。

なお、日本国政府から奨学金が支給されている国費外国人留学生は入学金、授業料とも免除されます。

※ 前期分の授業料は令和2年5月に口座振替にて納入してください。詳細については、合格者あてに別途通知します。

## IX. 検定料の返還について

### 1. 次に該当した場合のみ、検定料を返還します。

① 出願書類が受理されなかった場合

② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合

③ 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合

④ 日本国政府から奨学金を支給されている外国人留学生が誤って納入した場合

## 2. 返還請求方法

上記に該当した場合は、以下の連絡先に連絡してください。連絡があった後に「検定料返戻請求書」を送付するので、必要事項を記入の上、「岐阜大学検定料振込金（兼手数料）受領書」を添付して、以下の連絡先に郵送してください。（封筒には「検定料払戻請求書 在中」と朱書してください。）

郵送先住所

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学応用生物科学部連合獣医学係

## X. 岐阜大学入学志願者の検定料の免除について

岐阜大学では、下記の被害に遭われた方に対して検定料免除の特別措置を行います。詳細は岐阜大学のホームページを参照してください。

- ・平成28年熊本地震
- ・平成30年7月豪雨
- ・平成30年北海道胆振東部地震

## XI. 長期履修制度について

長期履修制度は、職業を有している等の事情により、通常の標準修業年限（4年間）では修了が困難である者に対し、標準修業年限を超えて一定の期間（最長8年間）にわたり計画的な履修を認める制度です。

また、授業料については、標準修業年限の4年間で支払うべき総額を、長期履修を認められた期間で均等割して支払うことになります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続き時に申請が必要です。詳細については、応用生物科学部連合獣医学係までお問い合わせください。

## XII. 個人情報の取扱いについて

提出された志願票等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、入試情報処理システムに登録されますが、本学は、志願票等及び登録された個人情報を責任をもって管理・保管します。入学試験業務終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはないと、また、第三者に開示することはありません。なお、第三者とは、本学入試業務担当者のうち個人情報に接する必要がある者以外の者です。

- ① 合格者について、入学手続きに必要なデータを使用する場合
- ② 入学者について、学生証の作成、カリキュラム登録、成績管理等、本人が大学生活をする上で必要な事務にデータを使用する場合
- ③ 入学者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合（ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います。）
- ④ 本人の同意が得られた場合
- ⑤ 法令等により開示を求められた場合

## ＜岐阜大学大学院共同獣医学研究科の概要＞

### 1. 設置の趣旨

本研究科は、生態系の健全性を含む動物や人の健康に関する幅広い分野の先端的研究を推進し、獣医学の高度化に貢献できる獣医学教育者および研究者を養成するとともに、高度な知識と技術、専門性と倫理観を有し、国際社会または地域社会における指導的役割を果たす獣医学専門家を育成するという教育理念の下、家畜衛生・公衆衛生スペシャリスト、One Health スペシャリストまたは難病治療・創薬スペシャリストとして、これらの分野についての学識・技能、実務能力を身につけた指導的獣医療人を輩出して、豊かな社会の維持・発展に貢献することを目的としている。

### 2. ディプロマ・ポリシー

所定の期間在学して所定の単位を修得し、本研究科の人材養成目的に適う、高度かつ広範な専門的知識や研究能力を修得した上で、学位論文の審査及び最終試験に合格した者に「博士（獣医学）」の学位を授与する。

- (1) 獣医学及び動物科学に関する高度な専門知識と研究能力を備えた人材
- (2) 幅広い学際的な素養とグローバルな視点を基盤に、独創的な研究力とコミュニケーション力を発揮して、社会的要請に応える地域のリーダーとなりうる人材
- (3) 家畜衛生・公衆衛生スペシャリスト、One Health スペシャリストまたは難病治療・創薬スペシャリストとして獣医学及び動物科学における諸問題に対応または解決できる人材

### 3. 教学上の特色

- (1) 本研究科では、学生1人につき、主指導教員1人、副指導教員2人（うち1人は鳥取大学教員）の計3人が指導にあたる。
- (2) 学生は、鳥取大学の施設・設備も利用できる。

### 4. カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに記載されている、高度な専門知識と研究能力を備え、幅広い学際的な素養とグローバルな視点を基盤に、社会的要請に応える地域のリーダーとなりうる人材を養成するため、以下のカリキュラム・ポリシーを策定する。

- (1) 教育課程において、研究科共通科目、基盤的教育科目、スペシャリスト養成科目、研究推進科目、アドバンスト教育科目を提供する。
- (2) 本教育課程の履修により、獣医学に関する高度な専門知識と技術を修得し、幅広い学際的な素養とグローバルな視点を基盤に、独創的な研究力とコミュニケーション力を発揮して社会的要請に応えうる地域のリーダー、獣医学研究者および高度専門職業人を養成する。

### 5. 修了要件

学生は、本研究科の教育課程において、30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び論文の内容や専門分野に関する口述ないし筆記試験に合格することを要件とする。最終審査に合格することによって、「博士（獣医学）」の学位を授与される。なお、30単位以上のうち、10単位以上は鳥取大学が開設する授業科目の単位とする。

## 6. 学位

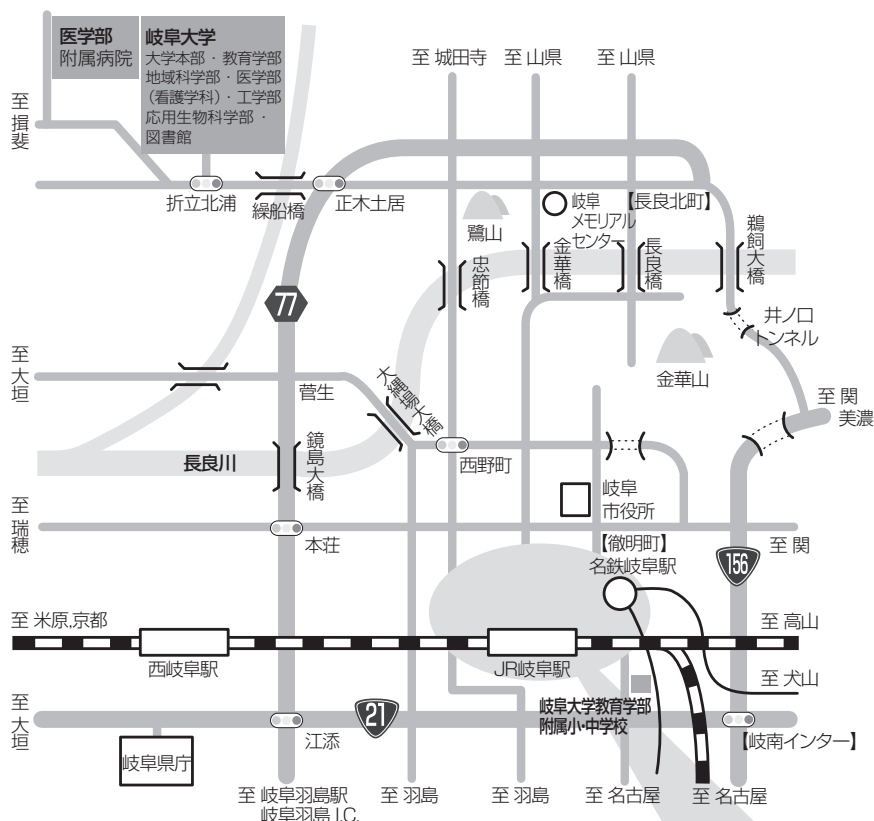
本研究科の課程を修了した者には、岐阜大学及び鳥取大学の連名による博士（獣医学）の学位を授与する。

## 主指導教員の専門分野と研究内容

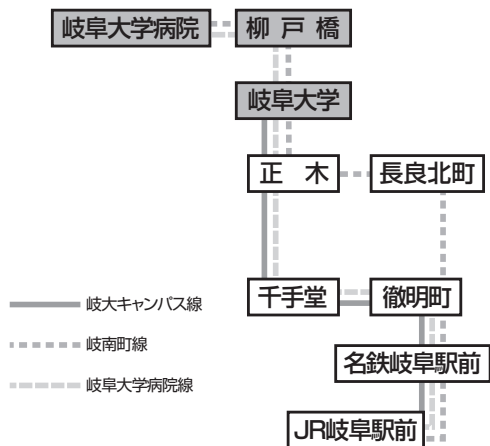
講座名	専門分野	主指導教員氏名	研究内容
基礎獣医科学	神経生理学	志水泰武	消化管運動の調節機序
		椎名貴彦	食道機能を制御する神経系の研究
	神経組織学	齋藤正一郎	系統発生学的視点を重視した神経組織学的研究
病態・応用獣医科学	内因性物質薬理学	海野年弘	平滑筋における薬物受容体の情報伝達機構の解明
	腫瘍病理学	酒井洋樹	動物の腫瘍性疾患の病理学的研究
	分子感染症学	福士秀人	DNA ウイルスの増殖および病原性発現機構に関する研究
	人獣共通感染症学	杉山誠	ウイルス性人獣共通感染症の発生病態と制御に関する研究
		伊藤直人	狂犬病ウイルスの病原性発現機序および新規狂犬病ワクチンに関する研究
	野生動物保護管理学	鈴木正嗣	野生動物の生態, 生理, 形態に関する応用研究
	動物感染症制御学	浅井鉄夫	動物由来薬剤耐性菌
	感染症診断学	猪島康雄	感染症の発症機序の解明と診断法の確立
臨床獣医科学	小動物内科学	西飯直仁	小動物の内分泌疾患の新規診断治療法の確立
	獣医寄生虫病学	鬼頭克也	動物の寄生虫性疾患及び血液病の病態解明並びに診断・治療・予防法の開発
		高島康弘	寄生虫と宿主の関係
	臨床腫瘍学	森 崇	伴侶動物における腫瘍疾患の病態解明と新規治療法の開発
	臨床免疫学	前田貞俊	動物の免疫介在性疾患における分子病態の解明
	獣医臨床神経病学	神志那陽弘明	動物の神経疾患における分子病態の解明
	臨床繁殖学	村瀬哲磨	哺乳動物精子の受精機能を調節する機構の解明
		高須正規	哺乳動物における分子育種学的研究
	産業動物臨床学	大場恵典	産業動物における疾患の診断・治療・予防に関する研究
	小動物歯科口腔外科学	渡邊一弘	小動物歯科口腔外科における診断, 治療の開発
	獣医麻酔学	柴田早苗	動物の麻酔疼痛管理に関する研究

# 試験場への案内

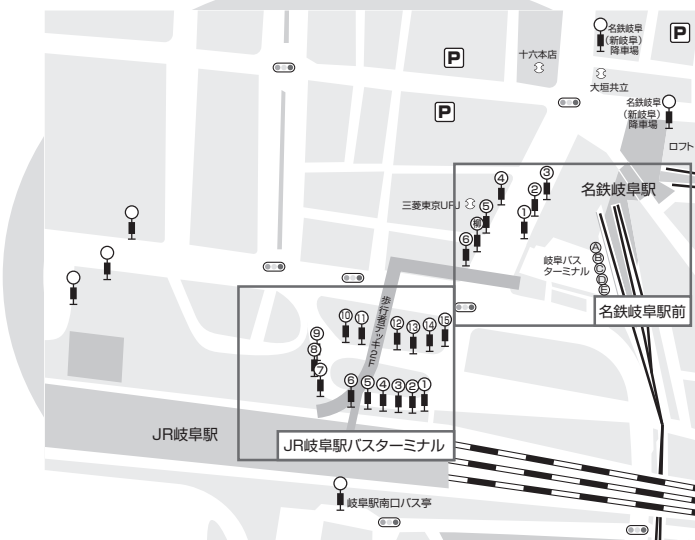
試験場名	バスのりば		路線名	行先	系統No.	所要時間
	JR岐阜駅	名鉄岐阜駅				
岐阜大学連合 大学院研究科棟	バス ターミナル⑨	のりば 5	岐阜大学・病院線 (忠節橋経由)	岐阜大学病院	C70	40分
		のりば E	岐阜大学・病院線 (直行・岐大ライナー)	岐阜大学	C72	30分
		のりば 4	岐南町線(長良北町経由)	岐阜大学病院	N45	40分



## ▼ バス路線図



## ▼ JR岐阜駅前・名鉄岐阜駅前周辺



## Admission Policy

The Joint Graduate School of Veterinary Sciences is looking for students who:

- (1) have sound research and veterinary ethical values and can adhere to the Code of Conduct;
- (2) have adequate basic academic abilities and skills in veterinary and animal sciences;
- (3) have English language skills and communication skills necessary for research activities;
- (4) have a motivation and an inquiring mind to actively work on research topics; and
- (5) have energy and ambition to conduct creative research with a broad view.

### Entrance Examination Schedule

○Admission in April 2020 (The First Admission)&October 2019, Fall Admission

Item	Schedule
Recognition of admission requirement	June 12 (Wed) to June 20 (Thu), 2019
Examination application period	July 8 (Mon) to July 17 (Wed), 2019
Examination date	August 27 (Tue), 2019
Announcement of results	September 9 (Mon) noon, 2019
Admission procedures	Fall Admission: September 9(Mon) to September 19(Thu), 2019. The First Admission: Dates will be announced and admission form will be sent to successful applicants in early March, 2020.

○Admission in April 2020 (The Second Admission)

Item	Schedule
Recognition of admission requirement	November 11 (Mon) to November 20 (Wed), 2019
Examination application period	December 9 (Mon) to December 18 (Wed), 2019
Examination date	February 6 (Thu), 2020
Announcement of results	March 3 (Tue) noon, 2020
Admission procedures	Dates will be announced and admission form will be sent to successful applicants in early March, 2020.



## I . Student Admission

Course	Student Admission	
	October 2019 entrance	April 2020 entrance
Joint Major of Veterinary Sciences	small number	6

## II . Admission Requirements

Applicants who fulfill any of the following requirements are acceptable.

1. Those who have graduated from a course in medicine or dentistry, a six-year course in veterinary or pharmaceutical science in Japan or those who will do so by March 2020 for April 2020 entrance (September 2019 for fall admission).
2. Those who have completed 18 years of school education abroad or those who will do so by March 2020 for April 2020 entrance (September 2019 for fall admission). (Limited to a final course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine)
3. Those who have completed 18 years of school education abroad by taking subjects through a correspondence course of foreign countries in Japan or those who will do so by March 2020 for April 2020 entrance (September 2019 for fall admission). (Limited to a final course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine)
4. Those who have completed 18 years of foreign school education in Japan designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan or those who will do so by March 2020 for April 2020 entrance (September 2019 for fall admission). (Limited to a final course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine)
5. Those who have been granted a degree equivalent to a bachelor's degree by an overseas university or other overseas school (provided that the comprehensiveness of such educational research activity is evaluated by a person who is certified by the government or a relevant authority of the country, or that it is separately specified as equivalent by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology) following completion of a course with a length of at least 5 years (This may involve the completion of a course through correspondence classes conducted in Japan by the overseas school, or the completion of a course on the above-specified research at an education facility designated by the school education system in the relevant country.) or those who will do so by March 2020 for April 2020 entrance (September 2019 for fall admission). (Limited to a final course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine)
6. Those who have been designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan (according to the Ministry of Education 1955 Notification No. 39)
  - (1) They should have graduated from a medical or dental school according to Article 388 in the former School Education Ordinance.
  - (2) They should have graduated from the National Defense Medical College according to Article 164 in the Establishment Law of the Japan Ministry of Defense.
  - (3) They should have acquired a degree equivalent to a master's or should have studied for 2 years or more on a doctoral course without a course division composed of two-year and three-year courses and should have received 30 credits or more and instruction of research. Further, their current research accomplishments should be authorized by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University; they should also be certified by the University as applicants having higher qualifications than those who have completed a course in medicine or dentistry, a six-year course in veterinary or pharmaceutical science.
  - (4) They should have been devoted to research in universities or institutes for 2 years or more after

having graduated from a university or college (excluding medical, dental or six-year program at veterinary or pharmacy schools) or should have completed 16 years of educational courses at a foreign school. Further, they should be authorized with accomplishments in the present research by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University as applicants having qualifications higher than those who have completed a course in medicine or dentistry, a six-year course in veterinary or pharmaceutical science.

7. Those who have entered the other graduate schools (Limited to doctoral course in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences or veterinary medicine) of universities according to the second clause of Article 102 of the School Education Law and were admitted by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University on the basis of their academic abilities.
8. Those who are 24 years or older as of March 31, 2020 (September 30, 2019 for fall admission) and those who have been acknowledged by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University that they have the basis of abilities equivalent to those who have graduated from medical, dental or six-year program at veterinary or pharmacy schools; their abilities are determined through the Joint Graduate School's special entrance examination.
9. Those who have studied at a university (a final course in medicine or dentistry, a six-year course in veterinary or pharmaceutical science) for 4 years or more (including those who have been specified by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology as equivalent to this) and have been acknowledged by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University that they have acquired given credits with excellent results.

Applicants who fall into categories 6 (3), 6 (4), 7, 8 and 9 should apply for III. Recognition of Admission Requirement before applying to the course.

Recognition of Admission Requirement is considered based on the documents prescribed separately and an interview.

### III. Recognition of Admission Requirement

Recognition of Admission Requirement for applicants who fall into categories 6 (3), 6 (4), 7, 8 and 9, is considered based on the following documents and an interview. If the documents are sufficient for recognition, the interview is unnecessary.

#### 1. Documents to Be Submitted

①	Application for the recognition of admission requirement	The official application form (Form 6, enclosed)
②	Academic transcripts	a) official transcripts from the applicant's undergraduate course b) official transcripts from the applicant's graduate course
③	Curriculum vitae	The official form (Form 2, enclosed)
④	Statement of research experience	The official form (Form 7, enclosed)
⑤	Summary of research achievements 5 copies (1 official copy & 4 photocopies)	A summary of the applicant's research achievements on A4-size paper. It should be about 1,000 characters in Japanese or 600 words in English. If this is not possible, submit a statement of your purpose for applying to the course in 1,000 Japanese characters or less. Attach the official cover page (Form 8, enclosed).

⑥	Supplementary materials to show past research experience 1 copy	If available, attach supplementary materials (e.g., a copy of a thesis or research paper) showing the applicant's research achievements.
---	--	--

- \* ② should be official and original. The copy is not acceptable. In the case of that these documents are needed to return, please contact 4. The administration office (Renjyu Office).
- \* Applicants who need to apply for recognition of admission requirement must submit admission application forms in addition to the recognition application documents. These should be submitted together; however, the admission application will be considered pending during recognition of admission requirement. (\* see **IV. Application Procedure** for detail.)

## 2. Application Period

Admission in April 2020 (The First Admission) & October 2019, Fall Admission	Wednesday, June 12 - Thursday, June 20, 2019 (to be postmarked on or before June 20, 2019)
Admission in April 2020 (The Second Admission)	Monday, November 11 - Wednesday, November 20, 2019 (to be postmarked on or before November 20, 2019)

## 3. Application Process

Application documents should be submitted in person or mailed. The admission office is open 9:00 am-4:30 pm, Monday through Friday (except for holidays) for submission.

If submitting by mail, the applicant must send the documents by registered express mail to the following administration office in an envelope specified by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University.

## 4. The Administration Office

Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University (Renjyu Office)  
1-1, Yanagido, Gifu-shi 501-1193, Japan Tel: +81-58-293-2987

5. Applicants taking the oral examination will be separately notified of the date.

## 6. Notification of the Result

The result of the examination will be noticed to each applicant by:

Admission in April 2020 (The First Admission) & October 2019, Fall Admission	Tuesday, July 2, 2019
Admission in April 2020 (The Second Admission)	Tuesday, December 3, 2019

## IV. Application Procedure

### 1. Application Period

Admission in April 2020 (The First Admission) & October 2019, Fall Admission	Monday, July 8 - Wednesday, July 17, 2019 (to be postmarked on or before July 17, 2019)
Admission in April 2020 (The Second Admission)	Monday, December 9 - Wednesday, December 18, 2019 (to be postmarked on or before December 18, 2019)

## 2. Application Process

Application documents should be submitted in person or mailed. The admission office is open 9:00 am-4:30 pm, Monday through Friday (except for holidays) for submission.

If submitting by mail, the applicant must send the documents by registered express mail to the following administration office in an envelope specified by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University.

## 3. The Administration Office

Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University (Renjyu Office)

1-1, Yanagido, Gifu-shi 501-1193, Japan Tel: +81-58-293-2987

## 4. Application Documents

①	Application form	The official application form (Form 1, enclosed)
		Select a preferred major supervisor from Major Supervisor and Research Fields.
②	Photograph • Examination ticket	The official application form (Form 1-2, enclosed)
③	Photograph 2 copies	Two photographs taken within three months before application. Attach one photo to Form 1. The other is to be attached to Form 1-2. The photos must be 6 cm long by 4.5 cm wide and show from head to shoulders, facing forward with no hat.
④	Curriculum vitae	The official application form (Form 2, enclosed)
⑤	Academic credentials	The official certificate of graduation or statement of graduation eligibility status for a bachelor's degree or a master's degree.
⑥	Academic transcripts	a) The official transcript from the applicant's undergraduate school(s). b) The official transcript from the applicant's graduate school(s). * If you have graduated course in Japan, submission of a) only is satisfactory.
⑦	Summary of undergraduate thesis/ master's thesis 5 copies (1 official copy & 4 photocopies)	A summary of the applicant's undergraduate thesis or master's thesis on A4-size paper (about 2,000 characters in Japanese or 1,200 words in English) with a cover page (Form 3, enclosed). If no undergraduate thesis was required, submit a summary of your research work experience. If neither of these is possible, submit a statement of your purpose for applying to the course in 1,000 Japanese characters or less.
⑧	Research proposal 5 copies (1 official copy & 4 photocopies)	A written proposal for research to be conducted at the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University. The proposal must be on A4-size paper, with a cover page (Form 4, enclosed), and should be about 1,000 characters in Japanese or 600 words in English.
⑨	Permission for application	If you are currently employed at a government agency or company, submit a statement of permission for application (Form 5, enclosed) signed by the departmental/institutional director.
⑩	Alien registration certificate on registered matters or a copy of passport	International applicants must submit either an alien registration certificate on registered matters or a copy of their visa showing residence status. A copy of passport is needed to submit if you apply from overseas.

⑪	Return envelope	A self-addressed envelope (including the applicant's name, address, and zip code), stamped (392 yen) and 12.0 cm × 23.5 cm in size.
⑫	Application fee	30,000 yen. Send the fee by bank transfer and submit a receipt. * International applicants who are funded by the Japanese government are eligible for a waiver of the application fee. Submit a certificate of a government-funded student status. * An application fee is not necessary for those who will complete the master's course at Gifu University in September 2019 or March 2020.
⑬	TOEFL iBT official score-Test Taker Score Report (Applicants requesting exemption from foreign language exam)	Applicants requesting exemption from foreign language exams (for the criteria, see "V. Selection of Applicants, Examinations) must submit a valid and original official score, Taker Score Report of TOEFL iBT taken within two years of the entrance examination date. * The original copy will be returned to the applicant with the Examination Ticket. Please note that, depending on its size, the certificate/report may get bent or folded upon return. To avoid this, please enclose an appropriately sized self-addressed return envelope with necessary postage. * If the certificate/report appears questionable, we will contact you/ensure its validity with the issuer.

\* ⑤ and ⑥ should be official and original. The copy is not acceptable. In the case of that these documents are needed to return, please contact 3. The administration office (Renjyu Office).

## 5. Important Notes

- (1) Before submitting the application, it is desirable for the applicant to consult with the major supervisor under whom the applicant wishes to study.
- (2) Submitted application documents will not be returned, and application fee will not be refunded.
- (3) No change in the documents will be allowed after submission of the application.
- (4) Applicants who need to apply for recognition of admission requirement must submit admission application forms in addition to the recognition application documents. These should be submitted together; however, the admission application will be considered pending during recognition of admission requirement
- (5) For further questions, contact 3. The administration office (Renjyu Office). If sending questions by mail, enclose a self-addressed (include the applicant's name, address, and zip code), stamped return envelope.
- (6) If admission forms are not submitted by the deadline, admission to the course will be canceled.

## 6. Preliminary Consultations for Applicants with Disabilities

The University provides consultation for applicants with disabilities who may require special arrangements during the entrance examinations.

Please be sure to request consultation as soon as possible (not with standing the specified deadline for consultations), as, depending on the outcome of the consultations, it may take some time to make the special arrangements.

The consultation is for looking for the arrangement during the entrance examinations. Therefore it doesn't count against the applicants in the determination.

Please contact the office mentioned at (5) for consulting about the study after entering the University.

- (1) Consultation Deadline

The First & Fall Admission: By 5:00pm, on Friday, July 12, 2019

The Second Admission: By 5:00pm, on Friday, December 13, 2019

\*Those who use hearing aid, crutch and wheelchair in everyday life is needed to consult because of the arrangement for the room of examination and the other.

(2) Consultation Process

Special needs applicants must submit the following documents to the department mentioned at (5). If necessary, the applicant or a related party may be asked to attend an interview.

a Special needs applicants must submit a Special Disability Assistance for Exams Application Form (refer to the form provided by Gifu University).

b Special needs applicants must submit a copy of their medical certificate or a disability handbook.

(3) How to request the application form specified by the University

Please note that the application form can be downloaded from the admissions information section of the Gifu University website.

When submitting a request for the Special Disability Assistance for Exams Application Form, please write “Request for Special Disability Assistance for Exams Application Form” in red ink on the front of the envelope, and enclose a self-addressed return envelope (rectangular #3 23.5cm long, 12.0cm wide) with 82 yens’ worth of stamps affixed to it; this should be sent to the department mentioned at (5).

\*The self-addressed return envelope should have your name, address and postal code clearly indicated on it. The self-addressed return envelope may be folded up.

(4) In the event of disability caused by sudden or unforeseen accident etc. after the consultation deadline, please contact the department mentioned at (5) at the University as soon as possible.

(5) Consultation department

Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University (Renjyu Office)

1-1, Yanagito, Gifu-shi 501-1193, Japan

Tel: +81-58-293-2987 Fax: +81-58-293-2992

## V. Selection of Applicants

Applicants are accepted for admission into the course based on the results of the following examinations and review of application documents.

Examinations:

① Written Exam Foreign Language (English) TOEFL-ITP

TOEFL-ITP is the examination that is offered to the group such as colleges and universities, and TOEFL-ITP (Level 1) is done for evaluating the ability of foreign language (English) at the examination site.

The contents of TOEFL-ITP are Listening Comprehension, Structure and Written Expression and Reading Comprehension.

**Those who have score 90 or over on the foreign language examination (TOEFL iBT) designated by the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University exempt from the above-mentioned writing exam.** Applicants requesting exemption from foreign language exams must submit a valid and original official score, Test Taker Score Report of TOEFL iBT.

TOEFL iBT scores are valid if the test were taken in two years of the entrance examination date.

② Oral Exam

The oral exam will concern the student’s recent research contents (graduation thesis, master’s thesis, research results or case reports) and the statement of his/her study plan in the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University. After the oral presentation (10min.), there are questions and

discussions (20min.) about his/her presentation and the academic ability on veterinary sciences.  
(Please bring your own PC, and use the LCD projector to give a presentation.)

## VI. Time, Date and Place of the Examination

Admission in April 2020 (The First Admission) & October 2019, Fall Admission	Tuesday, August 27, 2019
Admission in April 2020 (The Second Admission)	Thursday, February 6, 2020

Examination	Time	Place
Written Exam	9:00 am - 11:30 am	Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University Campus
Oral Exam	1:00 pm -	

\* The location will be announced when sending the examination admission card.

## VII. Announcement of the Successful Applicants

Admission in April 2020 (The First Admission) & October 2019, Fall Admission	Monday, September 9, 2019	Noon
Admission in April 2020 (The Second Admission)	Tuesday, March 3, 2020	

\* The list of successful applicants will be posted at the Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University Campus and on the Gifu University website (<http://www.gifu-u.ac.jp/>). Successful applicants will receive a letter of acceptance. The admission consent will be sent to the applicants concerned.

\* Results of the exam cannot under any circumstances be provided over the phone.

## VIII. Admission Procedure

### 1. Admission Period

Fall Admission : From Monday, September 9 to Thursday, September 19, 2019.

The First & Second Admission : The admission forms will be sent to successful applicants in early March, 2020 and the period will be announced on the form.

Accepted applicants should submit admission forms between 9:00 am and 4:30 pm, Monday through Friday (except for holidays). Documents submitted by mail should be sent by registered express mail by the end of admission period. For fall admission, the documents should be arrived at the office no later than 5:00 pm, Thursday, September 19, 2019.

### 2. Documents to Be Submitted

Documents and procedural instructions will be provided to each successful applicant along with a letter of notification.

### 3. Admission Fee and Tuition

① Admission Fee: 282,000 yen (estimated)

- ② Tuition: 267,900 yen/semester (535,800 yen/year) (estimated)

If tuition changes during a student's course of study, the new tuition will be applied on a sliding basis. Students who will complete the master's course at Gifu University in September 2019 or March 2020 are exempt from admission fee.

International students funded by the Japanese government are eligible for admission fee and tuition waivers.

\*Tuition for the first semester should be paid by bank transfer in May, 2020. Further information will be provided to accepted applicants.

## **IX. Application Fee Reimbursement**

1. The application fee will be reimbursed under the following conditions.

- ① If the application is not accepted.
- ② If the applicant pays the application fee twice or pays too much in error.
- ③ If the applicant does not submit an application after paying the application fee.
- ④ If the applicant who is a recipient of a Japanese Government Scholarship mistakenly pays the application fee.

2. Requesting reimbursement

Please send your request to the following office, if you are eligible for reimbursement.

A request sheet is sent to you after receiving your request. The request sheet and receipt of Gifu University examination fee are needed to submit to the following address. Please write (the request sheet for requesting reimbursement) in red at an envelope.

Address:

Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University (Renjyu Office)  
1-1, Yanagido, Gifu-shi 501-1193, Japan

## **X. Examination Fee Exemption**

Victims of the following are exempted from the examination fee. For more information, refer to the Gifu University website.

- 2016 Kumamoto Earthquake
- July 2018 Torrential Rain
- 2018 Hokkaido Eastern Iburi Earthquake

## **XI. Long-term Enrollment System**

The "Long-term Enrollment System" allows students with full-time job or other circumstances, who wish to complete the course, to study beyond the standard term (4 years) for a set period of time (8 years at longest) with a well-planned curriculum. The tuition for 4 years will be paid in equal payment during over the period permitted as the "Long-term Enrollment System".

Those who wish to use this system must contact the Office of the Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University.



### **XIII. Personal Data Handling**

Information submitted on the application forms, such as your name, gender, date of birth, address, and phone number, will be entered into the admissions information processing system. Gifu University manages and stores personal information received through applications and other documents in a responsible manner. Once enrollment processing has been completed, your personal information will neither be used in any way nor be shared with any third party, other than the exceptions stated below. “Third parties” include admissions staff who have no right to access your personal information.

- ① Personal data may be used as required for processing a successful applicant’s enrollment.
- ② Personal data about enrollees may be used as required to facilitate administrative duties, such as creating student IDs, course registration, and transcript administration.
- ③ Personal data may be used to compile statistics, conduct investigations, and perform analyses with regard to the admissions screening process. However, any publication of such statistics, investigations, and analyses will be conducted without revealing personal information.
- ④ Personal data may be used with the applicant’s consent.
- ⑤ Personal data may be released in instances where it is required by law.

## <Outline of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University>

### 1. Purpose of Establishment

The purpose of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences is to contribute to the maintenance and development of an affluent society by producing leading veterinary practitioners who have gained academic knowledge and skills and practical abilities in the field of veterinary hygiene, public health, One Health, or intractable disease treatment/drug discovery and development as specialists in veterinary hygiene, public health, in One Health or in intractable disease treatment/drug discovery and development, respectively, under the educational philosophy of: (i) training educators and researchers in veterinary sciences who can contribute to the advancement of veterinary sciences by promoting advanced research in a wide range of areas related to animal and human health, including the soundness of ecosystems; and (ii) fostering professionals in veterinary sciences who have advanced knowledge and skills and expertise and high ethical values and will play a leading role in the global community and local communities.

### 2. Diploma Policy

The Joint Graduate School of Veterinary Sciences awards the Degree of Doctor of Philosophy in Veterinary Science to students who enroll for the required period, acquire the specified number of credits, acquire advanced and extensive expertise and research skills that meet the school's purpose of training human resources, and pass a thesis defense and a final examination.

- (1) Human resources who have advanced expertise and research skills in veterinary and animal sciences.
- (2) Human resources who can act as local leaders who respond to social demands by exercising creative research and communication skills based on a wide interdisciplinary background and a global viewpoint.
- (3) Human resources who can deal with or resolve various issues in veterinary and animal sciences as specialists in veterinary hygiene, public health, in One Health or in intractable disease treatment/drug discovery and development.

### 3. Characteristics of Education and Research

- (1) At the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University, three faculty members: one major supervisor and two associate supervisors (One of them is a faculty member of Tottori University) will take charge of each student.
- (2) Students can use the facilities and facilities of Tottori University.

### 4. Curriculum Policy

To foster human resources who have advanced expertise and research skills and can act as local leaders who respond to social demands based on a wide interdisciplinary background and a global viewpoint as described in the Diploma Policy, the following Curriculum Policy is established:

- (1) The curriculum provides the graduate school's common subjects, basic educational subjects, specialist training subjects, research promotion subjects and advanced educational subjects.
- (2) Provision of this curriculum is intended to foster local leaders, veterinary science researchers and high-level professionals who have acquired advanced expertise and skills in veterinary sciences and can respond to social demands by exercising creative research and communication skills based on a wide interdisciplinary background and a global viewpoint.

### 5. Requirement for Graduation

Students are required to complete at least 30 credits in the curriculum of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University, receive necessary research guidance, pass the examination of the doctoral thesis and the dictation or written examination on the contents of the dissertation and the field of specialties. By passing the final examination, the Degree of Doctor of Philosophy in Veterinary Science is awarded. In addition, out of 30 credits or more, 10 credits or more are required to be credits of Tottori University opening subjects.

## **6. Degree**

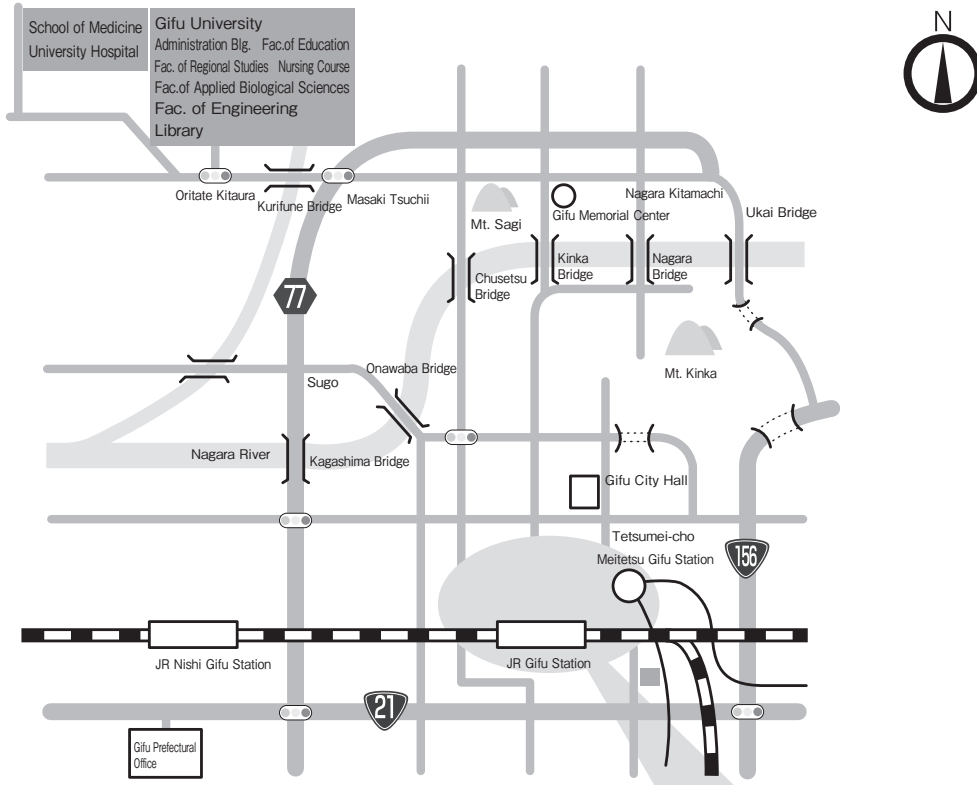
For those who completed the course of the Joint Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University, the Degree of Doctor of Philosophy in Veterinary Science by Gifu University and Tottori University is awarded.

## Major Supervisor and Research Field

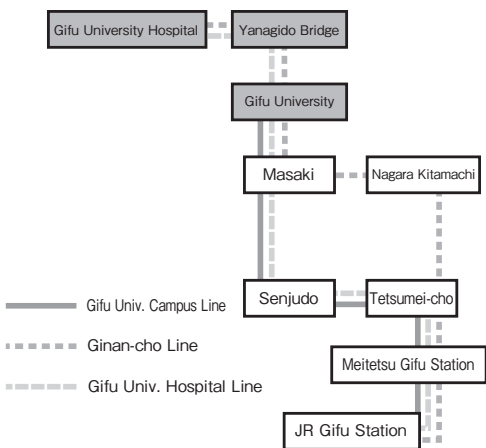
Department	Research Field	Name of Major Supervisor	Contents
Basic Veterinary Science	Neurophysiology	Yasutake Shimizu	The regulatory mechanism of gastrointestinal motility
		Takahiko Shiina	Neuronal regulation of esophageal functions
	Neurohistology	Shoichiro Saito	Neurohistochemical study correlating with phylogeny of vertebrates.
Pathogenetic Applied Veterinary Science	Pharmacology for Endogenous Substances	Toshihiro Unno	Signal transduction mechanisms of drug receptors in smooth muscles
	Oncological Pathology	Hiroki Sakai	Study on neoplastic diseases of animals
	Molecular Infectious Diseases	Hideto Fukushi	Research on the mechanism of DNA Virus replication and pathogenesis
	Zoonotic Diseases	Makoto Sugiyama	The mechanism and control of viral zoonoses
		Naoto Ito	Studies on pathogenic mechanism of rabies virus and development of a novel rabies vaccine
	Wildlife Management	Masatsugu Suzuki	Biology, physiology and morphology of wildlife animals
	Animal Infectious Diseases Control	Tetsuo Asai	Antimicrobial-resistant bacteria in animals
Diagnosis for Infectious Diseases	Yasuo Inoshima	Studies on pathological mechanisms and diagnosis of infectious diseases	
Clinical Veterinary Science	Small Animal Internal Medicine	Naohito Nishii	Development of novel method for diagnosis and treatment of endocrine
	Veterinary Parasitology	Katsuya Kitoh	Pathology, diagnosis, treatment and prevention of parasitic and hematological diseases in animals
		Yasuhiro Takashima	Relation between parasites and hosts
	Veterinary Clinical Oncology	Takashi Mori	Pathophysiology and novel therapeutic approaches to neoplastic diseases in companion animals
	Clinical Immunology	Sadatoshi Maeda	Studies on molecular pathogenesis of immune-mediated diseases in animals
	Veterinary Clinical Neurology	Hiroaki Kamishina	Studies on molecular pathogenesis of neurological diseases in animals
	Theriogenology	Tetsuma Murase	Studies of mechanisms regulating the fertilizing functions in mammalian spermatozoa
		Masaki Takasu	Molecular breeding of mammals
	Farm Animal Clinical Medicine	Yasunori Ohba	Diagnosis, treatment and prevention of diseases in farm animals
	Small Animal Dentistry and Oral Surgery	Kazuhiro Watanabe	Development of diagnosis and treatment in small animal dentistry and oral surgery
Veterinary Anesthesiology	Sanae Shibata	Anesthesia and analgesia in animals	

# Access to the Venue for the Examinations

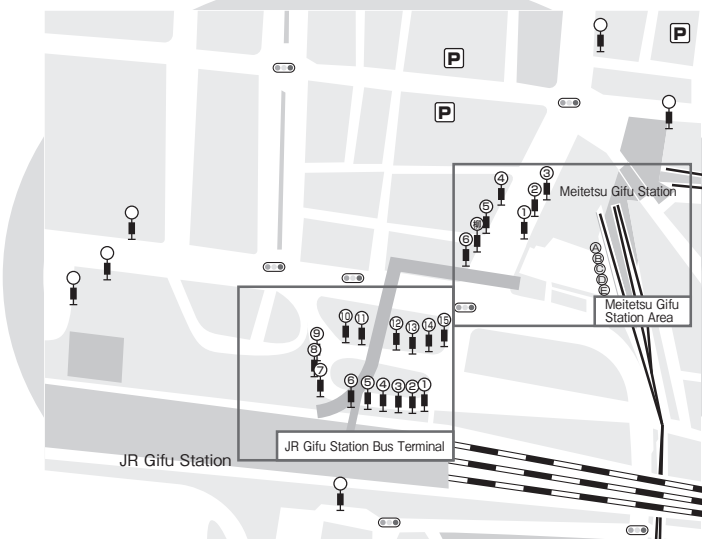
Venue	Bus Stop		Route / Line	Destination	Bus No.	Time
	JR Gifu Station	Meitetsu Gifu Station				
Graduate School of Veterinary Sciences, Gifu University	Bus Terminal ⑨	Bus Stop ⑤	Gifu University•Hospital Line (via Chusetsu Bridge)	Gifu University Hospital	C70	40min
		Bus Stop E	Gifu University•Hospital Line (Nonstop/Gidai liner)	Gifu University	C72	30min
		Bus Stop ④	Ginan-cho Line (via Nagara Kitamachi)	Gifu University Hospital	N45	40min



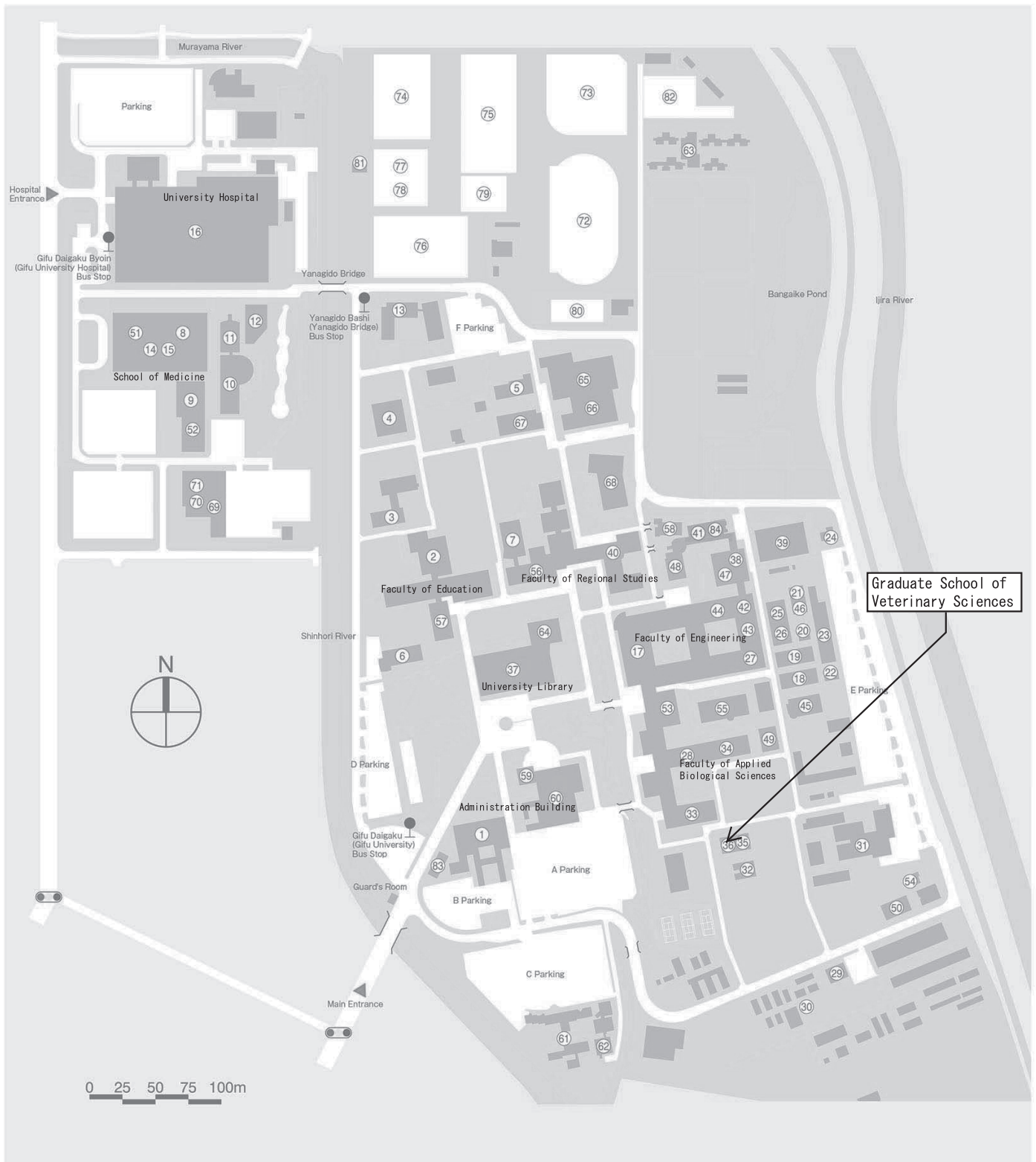
Bus Route Map



Stations Area Map



# Gifu University Campus Map



国立大学法人  
岐阜大学大学院共同獣医学研究科

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 番 1

電話: (058) 293-2987/2988

Fax: (058) 293-2992

**JOINT GRADUATE SCHOOL OF VETERINARY SCIENCES,**

**GIFU UNIVERSITY**

1-1, Yanagido, Gifu-shi 501-1193, Japan

Phone: +81-58-293-2987/2988

Fax: +81-58-293-2992